



上石小だより

思いやりのある

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 6 号

令和 4 年 9 月 3 0 日

練馬区立上石神井小学校

校長 片山 順也

習慣の大切さ

校長 片山 順也

今年の 9 月、WBSC U-18 ベースボールワールドカップがアメリカで開催され、夏の甲子園で活躍した高校生も日本代表に選出され活躍しました。日本は参加 12 か国中、見事 3 位となり、銅メダルを獲得しました。日本の若者が世界の舞台でも活躍していて、とても誇らしく思っています。

銅メダルという成績は、とても素晴らしいことなのですが、野球の試合結果以外の面でも日本代表の高校生の姿が、世界中で話題になりました。それは、日本代表の高校生の挨拶の素晴らしさです。

例えば、選手が打席に入る時には、被っているヘルメットに手をかけ、審判に会釈をしたり、試合終了後、選手が整列し、帽子を取り、頭を下げ、味方と相手のチーム関係者に挨拶をしたりする様子です。

この様子を見た世界の人々から、日本人は何と礼儀正しいことかとインターネットなどで多くの称賛を受けました。このニュースを目にした際には、我がことのようにうれしくなりました。

日本代表の高校生たちは、世界大会だからといって特別な挨拶をしたのではなく、ふだんの試合や練習の時でも挨拶をしていて、挨拶が当たり前のものとして習慣付いていたのではないのでしょうか。

この話に関連して思い出したことは、東日本大震災直後の避難所などで、整然と並んで順番を待つ日本人の様子や、世界の人々に称賛されたことです。この行動も日本の私たちは日常的に行っていたことで、非常時であってもその習慣に基づき行動したのだと思います。

私たちの日頃の習慣の中には好ましくないものもあるかもしれませんが、素晴らしいことがたくさんあるのだと、これらのニュースから実感しているところです。挨拶をすることや順序良く並ぶことなどの一つ一つは些細なことかもしれませんが、未来の世界に生きる子供たちが、今のうちに良い習慣を身に付けていくことは、重要なことなのだと思っています。学校生活における日々の指導の大切さを改めて実感するニュースでした。

【新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ】

児童に新型コロナウイルス感染症の陽性者が判明した場合、全保護者に学校連絡メールで周知していた時期がありましたが、個々の児童の陽性者の発生については、今年度より区の方針に基づき、お知らせしておりません。学級閉鎖につきましては、これまで通り、該当学級の保護者に連絡します。

10月行事予定

6(木) 体育学習発表会 (児童観覧日)	25(火) 校区別協議会
8(土) 体育学習発表会 (保護者参観日)	5 時間授業
12(水) B 時程 4 時間授業	26(水) 就学時健康診断
17(月) クラブ	B 時程 4 時間授業
18(火) 遠足 (3 年)	27(木) 遠足予備日 (3 年)
19(水) B 時程 4 時間授業	28(金) 遠足予備日 (1 年)
21(金) 遠足 (1 年)	31(月) 委員会 (11 月分)
24(月) 5 時間授業 (2 ~ 6 年)	



※感染症の流行状況によっては、予定が急遽変更になる場合があります。ご承知おきください。

体育学習発表会に向けて

10月8日(土)に体育学習発表会があります。今年度も運動会という形ではなく、全学年で見合う時間を設定し、各学年発表に向けて練習に熱心に取り組んでいます。みんなで一つのものを作り上げる大変さを感じつつ、みんなで成し遂げた達成感を味わえるように頑張っています。はっぴや太鼓、ポンポン、フラフープなどを身に付け、学年の良さを生かして元気いっぱいに表示します。短距離走では、どの学年もスピードを落とさずに力いっぱい自分のコースを駆け抜けることを目標にして走ります。6年生は最高学年として、学年の団結力だけでなく、学級でも団結してリレーを行います。

ぜひご来校いただき、子供たちをあたたく見守ってください。どうぞよろしくお願いいたします。

3年生 ヤゴ救出大作戦～ヤゴのふるさとづくり～

5月9日(月)、「上石神井しぜん探検隊」の方々のご協力のもと、ヤゴ救出大作戦を行いました。プラスチックのかごを使ってプールの底をさらい、見つけたヤゴを種類ごとに分類して大きな容器に移しました。初めはヤゴを触るのが怖いと感じたり、汚れたプールに入りたくないと感じたりした子供たちも、自分のかごの中でピチピチはねるヤゴを見付けると、嬉しそうな顔を見せていました。自分たちがトンボの命を救わなければと、使命感に燃える子もおり、大変貴重な経験となりました。

9月15日(木)、しぜん探検隊の方々に教えていただいたたくさんのトンボが卵を産みに帰って来られるプールにするために、何をすればよいかを子供たちがグループになって話し合っただけで考えました。子供たちはたくさんの卵を産んでくれるように願い、「浮島」を、プールに浮かばせました。



10月の生活目標 すすんで仕事をしよう

ご家庭でも学校でも、快適に楽しく生活するためにはたくさんの仕事があります。例えば、ご家庭では洗濯や食事の支度、買い物、掃除など、家族のためにある仕事を挙げたらきりがありません。その中で、子供たちが担当しているものもあるでしょう。上ばきを自分で洗っている子はたくさんいるでしょう。また、ごみ出しやお風呂掃除などを行っている子もいることでしょう。学校生活の中にも仕事があります。例えば教室では、黒板係や配り係、体育係など、それぞれが頑張っただけで学級のために仕事をしています。給食当番や掃除当番の仕事もあります。

各学級では、制限された生活の中でも自分の任された仕事以外に、学級のために何かできることはないかと考えて、行動している姿も見られます。コロナ禍のため人との関わりが難しい時期ではありますが、誰かのために何かをしようという相手を思いやる心をもつことができるよう指導してまいります。